

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

| | |
|---------------------|----------------------------|
| 体系的課題番号 | : JPMJTR20U9 |
| 採 択 年 度 | : 2020 年度 |
| 分 野 | : アグリ・バイオ |
| 研究開発課題名 | : 非対称糖鎖構造を持つ IgG 作製とその機能評価 |
| プロジェクトリーダー 研究責任者 | : 眞鍋 史乃(星薬科大学) |

評価結果の総合所見

本課題は、左右非対称、かつ均一糖鎖構造を持つ抗体医薬品の実現に向けた糖鎖構造と糖タンパク質機能の相関の解明を目指すものである。

当初の目標は達成しているが、次の研究開発に移行できるかは課題が残った。

非対称糖鎖構造をもつ IgG 作成については当初の目標は達成している。一方、製造コストに見合う、糖鎖付加による抗体機能の向上が得られるかは未知数であり、さらなる研究開発を要する。

以上